



歯科だより



佐井村保育所むし歯予防教室について

幼児期からむし歯予防に関心を持たせ、正しい歯磨きの方法や歯を守る生活習慣を知り、むし歯を予防できるようにすることを目的に、年4回年長児を対象にむし歯予防教室を行っています。

6月から1回目の予防教室が始まり11月には年4回の保育所でのむし歯予防教室が終了しました。

今年の対象の年長児は14名。指導内容は、「どうしてむし歯はできるのかな?」、「6歳臼歯について」、「なんでもよく噛んで丈夫な歯」そして、最後の予防教室では今まで学んだことを振り返り、○×クイズを行いました。

4回のむし歯予防教室の中からクイズを出しましたが、一番まちがいが多かったのは「6歳臼歯について」でした。

6歳臼歯はおとなの歯で歯の中で一番大きく噛む力も強いので歯の王様と呼ばれていること、歯の溝がほかの歯より多く奥に生えているので歯ブラシが届きにくく汚れがのこりやすいのでむし歯になりやすいこと、などを勉強しましたが、1回のむし歯予防教室では、なかなか覚えにくいようでした。

「6歳臼歯について」は、年長児から中学3年生まで10年にわたって歯科指導しています。それくらいむし歯にしてもらいたくない大切な歯です。歯科ではむし歯にさせないために6歳臼歯にシーラントを塗るように勧めています。

*シーラントとは、むし歯になりそうな6歳臼歯の溝をむし歯になる前に白い薬で埋めてしまうものです。



シーラントする前



シーラントした後

2回目のむし歯予防教室「6歳臼歯」について



4回目のむし歯予防教室「○×クイズの様子」

